

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績及び効果検証シート

(単位：円)

No.	事業名	担当課	支出科目 (款.項.目)	事業概要 ①目的 ②交付金を充当する経費 ③事業対象	事業 始期	事業 終期	総事業費		事業経費内訳	効果検証		
								内臨時交付金		成果	検証	課題・今後の取組
1	臨時PCR検査センター設置・運営事業	総務課	2.1.1	①市内の小中学校、保育所等で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、濃厚接触者以外の関係者に対するPCR検査を実施する ②委託料 ③濃厚接触者以外の関係者	R4.4	R5.3	692,000	690,000	PCR検査委託料：612,000 PCR検査医師派遣委託料：80,000	計4日検査を行い、72名の検査を実施した。	感染を早期に発見し、感染拡大防止につながった。	新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い事業終了
4	新型コロナウイルス感染拡大防止対策用啓発物資購入事業	教育総務課	9.1.2	①新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立たない中、特に子供の感染者数が増えているため、夏休みを前にした児童生徒を中心にあらためて感染症対策への意識づけを行う ②消耗品費 ③市立小中学校に通う児童生徒及び公民館、図書館など市内教育施設利用者	R4.4	R4.5	500,500	500,000	消耗品費：500,500	小中学校におけるクラスターの認定件数が0であった。	新型コロナウイルスの感染による学級閉鎖はあったものの、クラスターと認定されるまでには至らず、事業の実施により一定の効果が得られたと考える。	引き続き、清掃により清潔な空間を保ち、手洗いを徹底する等、基本的な感染症対策を実施していく。
5	高齢者食の応援事業	地域福祉課	3.1.3	①高齢者の食の応援と、新型コロナウイルスにより影響を受けている市内飲食店を応援するため、高齢者に「食の応援クーポン券」若しくは弁当を配付する ②需用費、役員費、委託料 ③高齢者（S23.12.31以前生の方）、飲食業生活衛生同業組合加盟店	R4.7	R5.3	8,032,090	8,030,000	消耗品費：29,654 通信運搬費：159,542 高齢者食の応援事業委託料：7,842,894	対象者7,287名中、1,376名の方に市内飲食店が作成した弁当を、5,676名（実使用者4,926名）の方に市内飲食店で利用できるクーポン券をお渡しした。受領者合計7,052名	事業の実施によりコロナ禍で感染防止に努めている高齢者の食の応援と、市内飲食業界の活性化につなげることができた。配布率96.78% クーポン利用率86.79%	今後も、感染予防に配慮した高齢者支援に取り組む。
6	公共施設予約システム導入事業	総務課	2.1.7	①新型コロナウイルス感染症対策として、スポーツ施設や文化施設の利用をオンラインで予約できるシステムを導入し、3密対策を図る ②委託料 ③岩出市	R4.6	R5.3	2,200,000	2,200,000	システム構築業務委託料：2,200,000	公共施設予約システムの構築を完了した。	公共施設予約システムの設定等について、本市の条例・規則等との整合性や運用等について支障がないか確認した。	今後、管理人等への研修を実施し、施設利用者（団体）へ運用変更等について説明を行い、システム利用の運用を開始予定であるが、市民への周知啓発を十分に行う必要がある。
7	小中学校新型コロナウイルス感染拡大防止対策用ウォータークーラー購入事業	教育総務課	9.2.1 9.3.1	①新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型のウォータークーラーを設置することにより、感染拡大が続く中でも、感染機会の軽減を図りながら熱中症対策を行い、児童生徒の健康管理に寄与する ②備品購入費 ③岩出市	R4.6	R4.10	6,728,700	6,720,000	ウォータークーラー購入費 小学校：4,040,300 中学校：2,688,400	小中学校におけるクラスターの認定件数が0であった。	新型コロナウイルスの感染による学級閉鎖はあったものの、クラスターと認定されるまでには至らず、事業の実施により一定の効果が得られたと考える。	引き続き、整備した設備を活用しながら、基本的な感染症対策を実施していく。
8	小中学校新型コロナウイルス感染拡大防止対策用空気清浄機購入事業	教育総務課	9.2.1 9.3.1	①新型コロナウイルスの感染対策には、こまめな換気が重要となるが、窓を十分に開けられない場合の換気不足を空気清浄機によって補い、児童生徒の健康管理に寄与する ②備品購入費 ③岩出市	R4.6	R4.8	811,800	810,000	空気清浄機購入費 小学校：649,440 中学校：162,360	小中学校におけるクラスターの認定件数が0であった。	新型コロナウイルスの感染による学級閉鎖はあったものの、クラスターと認定されるまでには至らず、事業の実施により一定の効果が得られたと考える。	引き続き、整備した設備を活用しながら、基本的な感染症対策を実施していく。
9	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	9.2.1 9.3.1	①学校における消毒液及び各教室の児童生徒の机にパーティションを設置することで、新型コロナウイルスの感染対策を行う ②需用費 ③岩出市	R4.6	R5.3	3,731,885	1,800,000	消耗品費 小学校：2,501,756 中学校：1,230,129	小中学校におけるクラスターの認定件数が0であった。	新型コロナウイルスの感染による学級閉鎖はあったものの、クラスターと認定されるまでには至らず、事業の実施により一定の効果が得られたと考える。	引き続き、清掃により清潔な空間を保ち、手洗いを徹底する等、基本的な感染症対策を実施していく。
10	避難所機能強化事業	生涯学習課	9.4.2	①避難所である上岩出地区公民館の空調設備を換気しながら稼働させることを想定した機器に更新を行い、避難所としての機能強化を図り、コロナ禍における災害発生時の避難者の安心・安全な避難所生活を確保する ②工事請負費 ③岩出市	R4.6	R4.11	14,964,400	14,960,000	工事請負費：14,964,400	上岩出地区公民館において、換気対策として空調設備を改修した。	空調設備の機能が向上したことで、適切に換気を行いながら利用できるようになり、感染防止対策が図られ、避難所としての機能が強化された。	引き続き、適切な施設運営に取り組んでいく。
11	ICタグシステム運用事業	岩出図書館	9.4.3	①新型コロナウイルス感染症対策として、図書館カウンターでの混雑緩和・接触機会の軽減を図るために導入したICタグシステムについて、運用を円滑にするため、雑誌・寄贈本など図書館で装備する本に貼付するICタグを購入する ②消耗品費 ③岩出市	R4.6	R4.8	118,800	110,000	ICタグ購入費：118,800	資料用のICタグ4,000枚を購入した。	ICタグ等装備して納品される新刊図書と同じように、図書館で雑誌・寄贈本・視聴覚資料にICタグを貼付し、IC機器で貸出・返却処理等ができるよう装備することができた。	今後も、ICシステムの運用を円滑に行い、安心・安全に図書館を利用してもらえることをさらに周知する。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績及び効果検証シート

(単位：円)

No.	事業名	担当課	支出科目 (款.項.目)	事業概要 ①目的 ②交付金を充当する経費 ③事業対象	事業 始期	事業 終期	総事業費		事業経費内訳	効果検証		
								内臨時交付金		成果	検証	課題・今後の取組
12	体育施設新型コロナウイルス感染症拡大防止対策用ウォータークーラー購入事業	生涯学習課	9.5.3	①新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型のウォータークーラーを設置することにより、施設利用者の感染機会を軽減しつつ、熱中症対策や利便性の向上を図る ②備品購入費 ③岩出市	R4.6	R4.10	2,016,300	2,010,000	ウォータークーラー購入費：2,016,300	市民総合体育館、市立体育館、市民プールの各体育施設において、非接触型ウォータークーラーを設置した。	各体育施設において感染症対策と熱中症対策が図られた。	引き続き、適切な施設運営に取り組んでいく。
13	感染時備蓄物資購入事業	教育総務課	9.5.4	①コロナ禍において、学校給食共同調理場に勤務する調理員に感染者が出た場合の学校給食停止時に緊急に対応できるよう、レトルト給食の備蓄を行う ②需用費 ③岩出市	R4.6	R5.3	1,218,240	1,210,000	賄材料費：1,218,240	調理場において、欠食なく通常どおり給食を提供できた。	新型コロナウイルスの感染関係者はあったものの、感染拡大なく、給食停止日数0で抑えた。今後において、給食停止時に緊急に対応できるよう、レトルト給食の備蓄を全校分整備できた。	引き続き、感染症対策及び衛生管理を徹底し、年間を通して通常どおり給食が提供できるよう努める。
14	学校給食共同調理場インターネット環境構築事業	教育総務課	9.5.4	①新型コロナウイルス感染症対策として、給食センターにインターネット環境を構築し、栄養士等が行う学校への出前授業をオンライン化することで、児童生徒と直接接する機会を減らし、感染リスクの軽減を図る ②委託料 ③岩出市	R4.6	R4.9	737,000	730,000	インターネット環境構築業務委託料：737,000	栄養士が行う学校への出前授業のオンライン化により、出校回数が当初の予定の半数となった。	これまでの、画像等を使用する授業は各学校へ出向く必要があったが、給食センターからの発信が可能となったため、感染機会を軽減することができた。	今後もロイロノートを有効に活用し、毎日の献立以外の給食に関する情報も配信していけるよう進める。
15	庁舎トイレ等改修事業	財務課	2.1.2	①通常の窓口サービス運営でも混雑が生じている中、マイナンバーカード交付により来庁者の増加が見込まれることから、新型コロナウイルス感染症対策として、公衆用トイレも兼ねる庁舎1Fのトイレを別棟とし、来庁者の分散を図るとともに、密集対策のため、ロビー周辺の改修を行う ②委託料、工事請負費 ③岩出市	R4.4	R5.3	83,510,900	78,830,000	監理業務委託料：3,575,000 工事請負費：79,935,900	密集対策のため、庁舎1Fにあるトイレを別棟に新築し、ロビー周辺の守衛室、会議室を改修を行うとともに授乳室の新設を行った。	トイレ棟を別棟とすることで、来庁者の分散を図り、ロビー周辺の改修を行うことにより、密集対策を行うことができた。	今後も引き続き、来庁者目線に立ち、施設の利便性の向上及び感染対策を図るとともに、適切な維持管理を行う。
16	総合保健福祉センター授乳室増設事業	子ども・健康課	3.1.12	①新型コロナウイルス感染症対策として、子育て支援拠点である総合保健福祉センター授乳室の密集回避のため、増設を行う ②委託料、工事請負費 ③岩出市	R4.6	R4.11	2,068,000	2,060,000	設計監理委託料：440,000 工事請負費：1,628,000	総合保健福祉センターの授乳室増設工事を実施した。	密集回避のため、総合保健福祉センターの授乳室を2部屋増設したことにより、感染症対策が図られた。	引き続き、感染防止に配慮した施設運営に取り組む。
17	図書館パワーアップ事業	岩出図書館	9.4.3	①コロナ禍において、外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとするため、岩出図書館蔵書資料及び電子図書館サービスの充実を図る ②委託料、使用料、備品購入費 ③岩出市	R4.4	R5.3	25,450,440	22,910,000	書誌データ作成等委託料：1,105,841 電子図書館サービスクラウド利用料：825,000 電子図書館ライセンス料：1,207,386 図書等購入費：22,312,213	一般図書6,507冊、児童図書3,526冊、参考図書201冊、DVD90点、CD60点、電子書籍230ライセンス(242コンテンツ)を購入した。	図書館における蔵書及び電子図書館の充実が図られた。	引き続き、資料収集基準、資料収集計画に基づいて、蔵書の充実を図るとともに、コロナ禍での読書活動の推進に繋げる。
18	岩出図書館感染症対策物品購入事業	岩出図書館	9.4.3	①消毒液等の新型コロナウイルス感染予防対策物品を購入することで、感染機会の軽減を図る ②需用費 ③岩出市	R4.4	R5.3	216,430	210,000	消耗品費：216,430	岩出図書館、分館・分室で使用するハンドソープ、ペーパータオル、手指消毒液、図書消毒機消耗品を購入した。	図書館での感染防止対策が図られた。	引き続き、感染防止に配慮した施設運営に取り組んでいく。
19	民俗資料館感染症対策物品購入事業	民俗資料館	9.4.4	①消毒液等の新型コロナウイルス感染予防対策物品を購入することで、感染機会の軽減を図る ②需用費 ③岩出市	R4.4	R5.3	36,256	30,000	消耗品費：36,256	手指消毒液、ペーパータオル、薬用ハンドソープを購入した。	民俗資料館での感染防止対策が図られた。	引き続き、感染防止に配慮した施設運営に取り組んでいく。
20	保育対策総合支援事業費補助金	子ども・健康課	3.2.2	①私立保育園等が実施する新型コロナウイルス感染防止対策事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付することにより、私立保育園等の安全な保育環境を確保する ②補助金 ③私立保育園、認定こども園、地域型保育施設、認可外保育施設	R4.10	R5.2	4,648,000	2,200,000	私立保育園等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金：4,648,000	私立保育園等が実施する新型コロナウイルス感染防止対策事業に対し補助金を交付した。 (施設数13か所・補助額4,648,000円)	私立保育園等が実施する新型コロナウイルス感染防止対策事業に対し補助金を交付したことにより安全な保育環境を確保した。	引き続き、基本的な感染防止対策を実施し、安全な施設運営に取り組めるよう支援する。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績及び効果検証シート

(単位:円)

No.	事業名	担当課	支出科目 (款.項.目)	事業概要 ①目的 ②交付金を充当する経費 ③事業対象	事業 始期	事業 終期	総事業費		事業経費内訳	効果検証		
								内臨時交付金		成果	検証	課題・今後の取組
21	子ども・子育て支援交付金	子ども・健康課	3.2.1	①地域子育て支援事業に係る新型コロナウイルス感染症対策物品を購入することで、感染機会の軽減を図る ②需用費、工事請負費 ③利用者支援事業、地域子育て支援拠点事業、学童保育	R4.10	R5.2	3,627,802	800,000	消耗品費：1,353,717 工事請負費：2,274,085	子育て支援センター及び学童保育施設に感染症対策物品を購入し、学童保育施設（ホープねごろ）に手洗い設置工事を実施した。	感染症対策物品を購入したことで、基本的な感染防止対策が強化され、感染機会の軽減が図られた。	引き続き、感染機会の軽減に配慮した事業運営に取り組む。
22	公立保育所感染対策物品購入事業	子ども・健康課	3.2.3	①公立保育所における新型コロナウイルス感染予防対策物品の購入により、感染機会の軽減を図る ②需用費、備品購入費 ③岩出市	R4.7	R5.3	2,469,798	2,410,000	消耗品費：270,798 備品購入費：2,199,000	公立保育所において感染症対策を図るため、空気清浄機、サーキュレーター等の感染予防対策物品を購入した。	物品購入により、公立保育所における感染対策が図られた。	引き続き、感染防止対策に取り組んでいく。
23	小中学校燃料費高騰負担軽減事業	教育総務課	9.2.1 9.3.1	①原油価格高騰等により燃料費等が増加する中、児童生徒の学習環境を保ちつつ、新型コロナウイルス感染防止対策のため換気を行いながら冷暖房を稼働せざるを得ない状況であることから、空調稼働経費の負担軽減を図る ②需用費 ③岩出市	R4.6	R5.3	6,532,403	4,200,000	光熱水費：6,532,403	小中学校におけるクラスターの認定件数が0であった。	新型コロナウイルスの感染による学級閉鎖はあったものの、クラスターと認定されるまでには至らず、事業の実施により一定の効果が得られたと考える。	引き続き、基本的な感染症対策を行いながら、児童生徒が安心して過ごせる学習環境の確保に努める。
24 ・ 25	水道事業会計繰出金（基本料金免除）	総務課	2.1.1	①コロナ禍において物価高騰により影響を受ける市民や事業者に対する支援 ②水道基本料金の免除に伴う水道事業会計の減収分及び免除実施により生じる事務費に対する繰出金 ③全市民、事業者	R4.8	R5.3	173,828,430	167,820,000	水道事業会計繰出金：173,828,430	令和4年10月から3月まで6か月間の水道料金のうち基本料金を免除するため、免除に要する経費を水道事業会計に繰り出した。	基本料金を免除することで、物価高騰の影響を受ける市民や事業者を支援することができた。	—
26	学校給食保護者負担軽減促進事業	教育総務課	9.5.4	①原油価格・食材費等が高騰する中、栄養バランスや量を保った学校給食をコロナ禍で影響を受ける保護者の負担を増やすことなく実施するため、物価上昇分に相当する費用を補助する ②需用費（物価上昇に伴う値上がり相当額） ③市内小中学校児童生徒の保護者	R4.4	R5.3	15,550,545	10,000,000	賄材料費：15,550,545	食材等が高騰する中、給食費を値上げすることなく提供することができた。	コロナ禍で影響を受ける保護者の負担を増やすことなく、物価上昇分に相当する費用を補助することができた。	これまでどおり栄養バランスや量を保った学校給食の提供に努める。
27 ・ 29 ・ 30	市民生活応援事業	総務課	2.1.1	①コロナ禍において物価高騰により影響を受けている生活者を支援するため、マイナンバーカードを取得した市民に対し、5千円分の商品券（地元商品券2千円を含む）を支給する ②委託料 ③令和5年2月末までにマイナンバーカードを取得した市民	R4.10	R5.3	231,697,004	155,926,000	市民生活応援事業業務委託料：231,697,004	マイナンバーカードの取得者（すでに取得している方も含む）に3月31日時点で合計37,163名の方に商品券5,000円分（市商工会商品券2,000円及びJCBギフトカード3,000円）を支給した。	コロナ禍における物価高騰等で影響を受けている消費者を支援するとともに、マイナンバーカードの普及促進が図れた。	支給条件が国のマイナポイント第2弾のポイント対象者と同じであるため、令和5年9月30日まで事業を継続する。また、ゆうパックで商品券を発送した方内、還付対象者については、案内状を送付する。
28	保育施設等に対する物価高騰対策補助金	子ども・健康課	3.2.2	①コロナ禍において物価高騰により影響を受ける保育施設等の運営事業者に対し、入所児童数に応じ、物価高騰対策補助金を支給する ②物価高騰対策補助金 ③保育施設等運営事業者	R4.10	R5.3	3,201,000	3,201,000	物価高騰対策補助金：3,201,000	コロナ禍において物価高騰により影響を受けた保育施設等の運営事業者に対し、物価高騰対策補助金を交付した。（施設数13か所・補助額3,201,000円）	私立保育施設等に物価高騰対策補助金を交付したことで、安定した教育及び保育の提供が継続的にできた。	引き続き、安定した施設運営に取り組めるよう支援する。
合 計							594,588,723	490,367,000				

- No.事業名、事業概要については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る実施計画から引用しております。
- 事業No.2、3については、交付金充当を取り止めたため、欠番となっております。
- 事業No.24.25及びNo.27.29.30については、事業が同一であるため、統合しております。
- 担当課については、令和4年度時点の名称で記載しております。